



大人とガチのケイドロ対決



2023年3月3日。小川南小学校において、大人と子供のガチの対決が始まった日。両者の見事な戦いぶりに、勝負は引き分け。次の対決を、どれだけの子供たちが待っていたことでしょうか。

あの日の対決から1年。その日はやってきました。

3月7日。再び大人と子供がグラウンドに集結しました。

あるテレビ番組を彷彿とさせる黒ずくめの大人と校庭真ん中に置かれた檻。子供たちのテンションは対決が始まる前からMAXでした。

12時30分からはVS4～6年生、12時45分からはVS1～3年生の2部構成で対決しました。

走る、走る。逃げる、追いかける。捕まえる、逃がす。

「後ろから来てるよー。」「一緒に逃げるよー。」

「私は左から回るので、右からお願いします。」「交代で追いかけてみましょう。」

1人で勝負をかける人もいれば、連携プレーで挑む人もいました。

1対決10分ほどの対決でしたが、本気で走った大人と子供は笑顔に満ちあふれ、本当にかっこよかったです。



PTA企画による「大人とガチのケイドロ対決」。平日のお昼に行われた企画でしたが、たくさんのおうちの方にご参加いただきました。本当にありがとうございました。



あの日 今 未来へ ～校長の話より抜粋～

今から13年前の2011年3月11日、午後2時46分。

宮城県沖で、震度7の地震が発生し、2～3分もの間、大きな揺れが続きました。

それによって、たくさんの建物が壊れました。そして、その後、高さ16.7mもある津波がやってきて、海のそばのまちを襲いました。さらに、地震によって福島県の原子力発電所という施設も壊れ、放射能という人の体によくはないものが漏れて、広い範囲に被害が出てしまいました。

日本全体では、東北地方を中心に約15900人が亡くなり、今でも2523人もの人が見つかりません。さらに、原子力発電所被害の影響で、今も家に戻ることができない人がたくさんいます。

東日本大震災の被害にあわれた方々に、私たち一人一人の思いが届くように・・・。
(2時46分) 黙祷をしましょう。

多くの方の尊い命が奪われてしまったことを 忘れてはいけません。

東日本大震災が起きた3月11日。改めて、『いのちの大切さ』や『助け合うことの大切さ』などについて考える日にしてほしいと思います。

【お願い】



先週は、一定数以上の児童に発熱や咳等の症状がみられた2学級を学級閉鎖といたしました。

今週15日は卒業式、来週22日は修了式を予定しております。手荒いとうがい、十分な睡眠と食事等による体調管理を万全にし、最終登校日まで元気に登校できるようにしてください。

【ステージ台完成!!】



PTA会費より、ステージ台を作りました。学習発表会や卒業式等のイベントで活用させていただきます。